

平成 29 年 6 月 13 日

各位

会社名 株式会社デントス  
代表者名 代表取締役 島 文男  
コード番号 ( 6174 TOKYO PRO Market )  
問合せ先 管理部長 大崎 隆  
電話番号 03-5795-2011

## 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について、平成 29 年 6 月 28 日開催予定の第 21 期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行う目的

当社は、平成 29 年 3 月 31 日現在 359,919,166 円の繰越利益剰余金の欠損を計上しております。今回、当該欠損金を填補し財務体質の健全化を図るとともに、今後の機動的かつ柔軟な資本政策のため、資本金及び資本準備金の額を減少しその他資本剰余金に振り返るとともに、増加後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振替え、欠損額の填補に充当するものであります。

なお本件は、払戻しを行わない無償減資であり、発行済株式総数を変更することなく資本金及び資本準備金の額を減少するものであるため、株主の皆様がご所有する株式数に影響を与えるものではございません。また、資本金及び資本準備金の額の減少によって当社の純資産額及び発行済株式総数にも変更はございませんので、1 株当たりの純資産額に変動を生じるものではございません。

#### 2. 資本金及び資本準備金の額の減少の内容

会社法第 447 条第 1 項及び第 448 条 1 項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少させ、その他資本剰余金に振替えるものであります。

##### ①減少する資本金及び資本準備金の額

資本金 221,960,000 円のうち、167,959,166 円を減少

資本準備金 191,960,000 円全額を減少

②増加するその他資本剰余金の額

その他資本剰余金 359,919,166 円

3. 剰余金の処分の内容

会社法第 452 条の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、増加したその他資本剰余金 359,919,166 円を全額減少させ繰越利益剰余金に振替えることにより、欠損填補に充当するものであります。

①減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 359,919,166 円

②増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 359,919,166 円

4. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分後の純資産の部

(単位：千円)

科目	平成 29 年 3 月 31 日現在	処分後
株主資本	54,000	54,000
資本金	221,960	54,000
資本剰余金	191,960	—
資本準備金	191,960	—
利益剰余金	△359,919	—
その他利益剰余金	△359,919	—
繰越利益剰余金	△359,919	—
純資産合計	54,000	54,000

5. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の日程

- ①取締役会決議日 平成 29 年 6 月 13 日
- ②定時株主総会決議日 平成 29 年 6 月 28 日 (予定)
- ③債権者異議申述公告日 平成 29 年 7 月 10 日 (予定)
- ④債権者異議申述最終期日 平成 29 年 8 月 10 日 (予定)
- ⑤効力発生日 平成 29 年 8 月 11 日 (予定)

6. 今後の見通し

本件は、純資産の部における勘定科目間の振替処理であり、純資産額の変動はなく業績に与える影響もありません。なお本件は、平成 29 年 6 月 28 日開催予定の第 21 期定時株主総会において承認可決されることを条件としております。

以上